



宇部市

UBE CITY

宇部市の推進構想

1 地域連携教育の「成果」と「課題」

＜成 果＞

- 熟識に児童生徒が参加・参画
- 地域行事に企画段階から生徒が参画
- 「学校・地域連携カリキュラム」の見直し
- 児童生徒の地域行事への参加人数増加
小学生2.5%増、中学生0.5%増

＜課 題＞

- 教職員の家庭も犠牲にならない連携
(土日の引率の滑らかな移譲)
- 「大人の学び」「学校・地域連携カリキュラム」に地域の方の意見・ニーズを多く反映させた効果的な見直し
- 「活動の想起」→「持続性の判断」→「実践」のプロセスにおいて、持続性を重視すること

2 「課題」解決に向けた重点取組事項

1 地域貢献

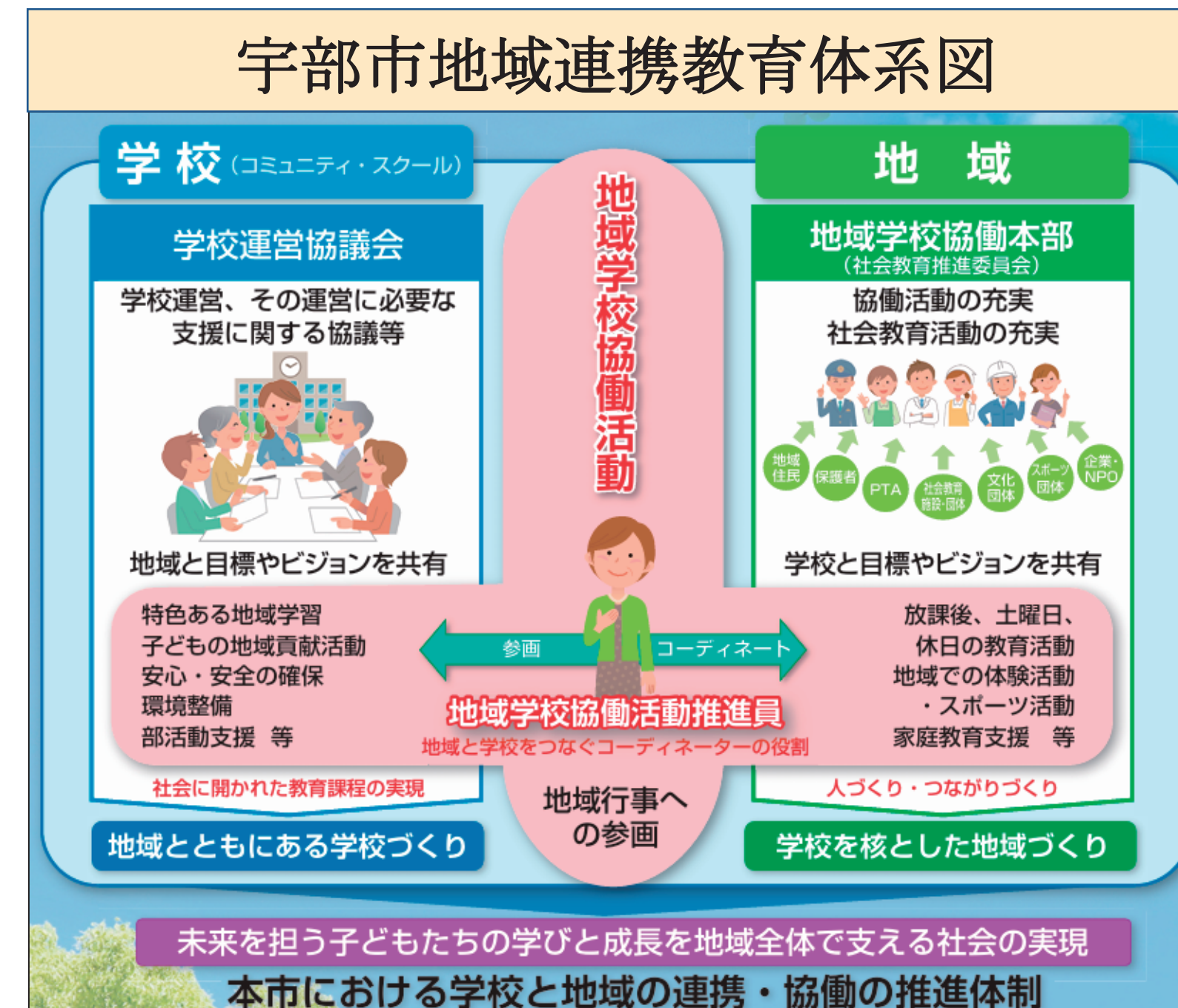
- (1) 子ども、保護者、地域、教職員のすべてがその活動に対して、大きな代償なく意識高く参加できる。
(重点1-2)
- (2) 「大人の学び」の効果を検証する。
(重点1-4)
- (3) 「学校・地域連携カリキュラム」について、子ども、保護者、地域、学校の関わり方や継続性を見直す。
(重点1-1)

2 学校づくり・地域づくり

- (1) 多様な層の方が参加・参画できる活動にする。
(重点1-3, 2-2)
- (2) 地域学校協働活動推進員等「つなぎ役」の地位・認識を向上させる。
(重点1-5)

3 重点取組事項の進捗を測る指標

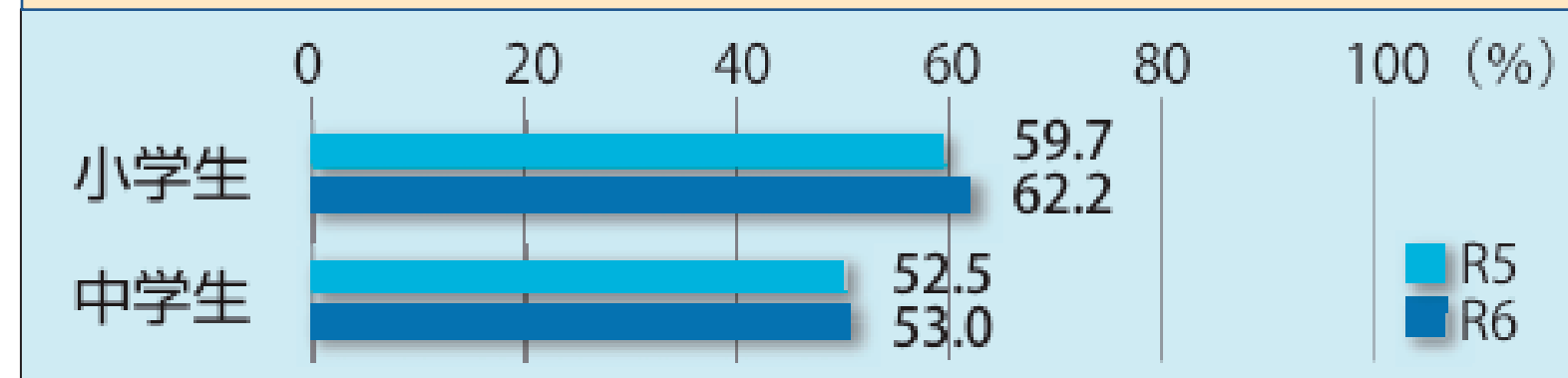
- ◎ コミュニティ・スクールとしての学校運営
自己点検シートの下記関連項目の評価
- 学校づくりと地域づくり ○世代間の協働
- 大人の学び ○推進員や社教推との連携
- 「学校・地域連携カリキュラム」



令和7年度宇部市の重点的な取組事項

- 1 地域学校協働活動の推進
(1) 総合的な学習の時間を核として、児童生徒の地域貢献意識の向上を図る学習を明確に位置づけた学校・地域連携カリキュラムの確実な実践及び改善
(2) 「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の一体的な推進への教職員、保護者、地域住民の理解浸透
(3) 小中連携を中心に、幼・保、高校、大学等の異校種間、幅広い世代との連携・協働活動の活性化
(4) 地域住民が日常的に訪れ、様々な協働活動が展開される大人の学び場のある学校づくりの推進
(5) 地域学校協働活動推進員・地域学校協働本部 (社会教育推進委員会) 等との連携・協働体制の確立、強化
- 2 学校運営協議会による協働活動の活性化
(1) 多様な形態で、幅広い学年の児童生徒が参加・参画する熟識の充実及び学校・地域課題解決に向けた組織的な実践
(2) 女性や若手を含めた地域人材の育成と多様な人材の参画による協働活動の推進
- 3 保護者・地域に届く情報発信の充実
(1) 様々な形式や方法を工夫した情報発信によるコミュニティ・スクールの取組の理解促進

地域行事に参加している子どもの割合



市コミスクリーフレット

活動取組

二俣瀬小学校

「ちょボラ」 de 学び直しタイム



「ちょボラ」による丸付けと励ましのことば。家族や教員でない人にもマルをもらって意欲向上。(1(4))

厚南中学校

「きれいにしちゃい隊」始動



ボランティアから始まった地域清掃。その充実をテーマに熟識し、地域との強固なつながりを模索。(2(1))

船木小学校

安心安全認知症サポーター訓練



困っている方を見かけたら上手に声かけできる安心・安全の担い手育成もやまぐちPRIDE。(1(5))

恩田小学校

学校で遊ぼう！大盛況！！



昼休みに、学校サポーターのおひさまクラブと愛育会(PTA)による、球技や長縄、昔の遊び。(1(2))